

第 4 章

施策No.

4-6

情報化の推進

▼政策目標

4 人々が集う魅力ある便利で安全なうわじま

▼施策

4-1 計画的な土地利用の推進

4-2 市街地の整備

4-3 景観の形成

4-4 住宅施策の推進

4-5 道路・交通網、港湾の整備

4-6 情報化の推進

▼施策の内容

4-6-1 情報通信基盤の全市的整備・確保 P186

▼主要事業

地域高度情報化事業

地域情報格差是正事業

4-6-2 電子市役所の構築 P187

電子自治体構築事業

4-6-3 多様な分野における情報化の利活用 P187

地域高度情報化事業

4-6-4 情報化の環境づくり P187

地域情報格差是正事業



6 情報化の推進

施策の方針

市民のより質の高い暮らしの確保と地域の活性化を図るため、ブロードバンド（光ファイバ等により大容量のデータを高速でやりとりできる通信環境）の整備及び地上デジタル放送対策の推進、行政の情報化を図り、電子市役所の構築及び市全体の情報化を推進します。

現状と課題

近年の情報通信技術の進展は、情報流通に要する費用と時間を劇的に軽減させるとともに、質の高い情報の交換を可能とするネットワーク型の情報社会へ転換させるなど、住民、企業、行政の社会・経済活動に大きな変革をもたらしています。住民生活においても、インターネットや携帯電話等の情報通信サービスが急速に普及しており、これらを利活用して行政サービスの提供を行う電子自治体の構築が全国各地で進められています。

また、現在、国では平成22年度までにブロードバンド・ゼロ地域を解消するブロードバンド整備の全国運動を展開しているほか、テレビ放送も大きな転換期を迎えようとしており、平成23年にはデジタル放送へ移行することとなっています。

このような中、本市では、合併による各種システムの統合や整備、県電子自治体推進協議会との連携による電子申請の運用など電子市役所の構築に向けた取り組みの推進、離島を含めた市内行政施設、教育施設等の光ファイバケーブルや無線 LAN によるネットワーク化、情報教育の充実など、情報化に向けた各種の施策を展開してきました。

しかし、島しょ部や山間部など、ブロードバンド環境が利用困難な地域やテレビ難視聴地域も少なくなく、地域間による情報格差の是正が求められているほか、市民サービスの向上や行政の効率化に向けた電子市役所の構築への一層の取り組み等が必要となっています。

● 施策の内容

4-6-1 情報通信基盤の全市的整備・確保

地域間の情報格差の是正に向け、民間通信事業者との協調のもと、地域住民のニーズや地域環境等を調査してブロードバンド・ゼロ地域の解消及びテレビ難視聴地域対策のためのロードマップ（時系列で整備予定等を示した図表や地図）を作成し、これに基づく整備を計画的に推進します。



4-6-2 電子市役所の構築

県電子自治体推進協議会との連携のもと、電子申請が可能な手続きの拡充や、電子収納システムの構築のためのロードマップの作成・実施を図るほか、電子決済の導入をはじめ行政事務の迅速化・効率化に向けたシステムの整備を図り、電子市役所の構築を進めます。

主要事業

電子自治体構築事業

4-6-3 多様な分野における情報化の利活用

全市的な地域情報化の視点に立ち、整備された情報通信基盤を利活用し、防災や保健・医療・福祉、産業、教育・文化など多様な分野における情報システムの整備及び情報サービスの提供を段階的に進めていきます。

主要事業

地域高度情報化事業

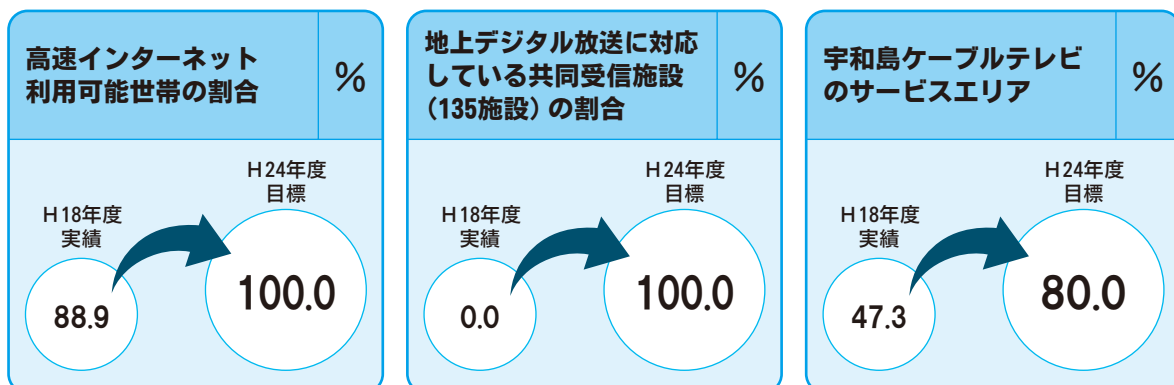
4-6-4 情報化の環境づくり

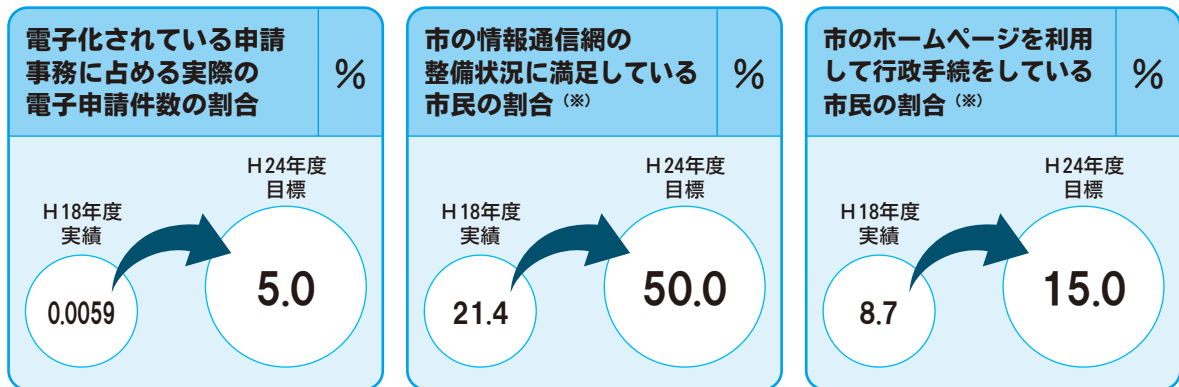
市民及び職員の意識高揚と情報活用能力の向上に向け、情報化に関する教育・研修を推進するほか、各種サービスを安全かつ円滑に提供するため、時代変化に即した情報セキュリティ対策を推進します。

主要事業

地域情報格差是正事業

● 成果指標





注) (※) の市民の割合 (実績) は、平成18年6月に行った住民アンケート調査の結果による。



めい じ い しん
明治維新

たか こう せき
高き功績

むね なり こう
宗城公

伊達宗城



宇和島藩第8代藩主伊達宗城は、殖産振興を図るとともに、高野長英や村田蔵六（大村益次郎）を迎えて蘭学を奨励し、砲台の築造や西洋式蒸気船の建造をするなど、富国強兵につとめました。また、公武合体や雄藩連合を推進し、政局に大きな影響を与えたので、薩摩の島津斉彬、土佐の山内容堂、福井の松平春嶽とならんで幕末四賢候とたたえられました。維新後は新政府の要職を歴任し、明治25（1892）年、75歳で亡くなりました。

「新宇和島かるた」㊦㊧ → P194